

9月24日(水) 本年度第12回(通算2747回)
「ライラセミナー報告」 夜間例会

担当/青少年委員会

18時30分～釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

中村 理恵子君、松山 澄也君、中島 裕君、菅原 崇洋君 (以上4名 釧路北 RAC)

◆出席報告【会員総数66名 免除5名 出席計算に用いた会員数66名】

出席者 33名 出席率 50%

◆ニコニコ献金

- ・ライラセミナー報告よろしくお願ひします ～萩原 昭博君、大友 淳君
- ・ローターアクトの皆さん、宜しくお願ひします ～坂入 信行君
- ・結婚記念日のお花いただきました。ありがとうございました ～小野寺 英夫君
- ・50周年無事終わりました。ありがとうございました ～平澤 利秀君

◆会長挨拶

皆様今晚は。本日の夜間例会にご出席くださりまして有難うございます。本日はライラセミナー報告です。当クラブから4名の方が参加されました。この事業の主管は当該年度のガバナーで主催はライラ委員会と云うことです。セミナーの参加対象者は18歳から30歳までのロータリーとかかわりの無い地域の青少年達とインターアクトクラブ会員、ローターアクトクラブ会員と、青少年交換学生です。地区内の若い人達とロータリアンが参加する地区プロジェクトであり、若い人達の指導者及び善良な市民としての資質を伸ばす事を目的としております。

このセミナーに参加し学んだ事が、青年たちの将来に役立つ事を願っております。

◆幹事報告

1. 厚岸 RC 様より 9 月の週報・白糠 RC 様より 7 月の月報・ローターアクト様より 8 月の例会報告が届いておりますので回覧させていただきます。
2. 国際ロータリー第 2530 地区福島にこらんしょ実行委員会より福島復興支援と言う事で福島友愛スポットの観光案内が来ておりますのでパンフレットを回覧しておりますのでご参加の方は幹事までお申し付け下さい。
3. 市民憲章運動推進第 49 回全国大会釧路大会のご協力のお礼状と開催時のパンフレットが春日井会長より届いておりますのでこちらも回覧させて頂いております。
4. 先日開催されました第 34 回ライラセミナー実行委員会よりライラセミナーの記録写真をインターネット上でご覧いただけるアクセスコードとパスワードの記載案内が届いておりますのでこちらも回覧させて頂いておりますのでご確認の上、閲覧・ダウンロードを試みて下さい。
5. 2014～15 年度白糠・音別ロータリークラブ様が合同でロータリーデーの一環として第 8 回 白糠・音別ロータリーカップと題して 6 チーム参加の少年野球大会を 10 月 4 日(土曜)に音別町野球場にて開催するご案内が届いておりますのでこちらも回覧させて頂いております。
6. 第 2500 地区奥ガバナー事務所より地区大会の RI 会長代理並びに基調講演・講師、また、記念講演講師・演題が決定いたしましたのでこちらも回覧させて頂いております。

先日の幹事報告でもさせて頂きましたが今週より地区大会の登録料を集めさせて頂きます。
会計の石井理事にお渡しください、皆様のご協力・ご理解を願って、幹事報告とさせて頂きます。。

ライラセミナー報告会

2014.9.24 ライラ報告

それでは、これから今回のライラセミナーの内容について、お話しさせていただきます。

前半では、中村より、今回のライラセミナーの内容について、パワーポイントを使用してご説明いたします。

後半では、参加させていただいた4名それぞれ、感想をお話ししたいと思います。

まず、ライラの目的については、先ほど大友理事様からもご説明がありましたので、割愛させていただきます。

今回のライラセミナーのテーマは、「体感☆体験☆体話 一体感」ということで、感じることを、経験すること、話すこと、それぞれについてのプログラムが行われました。まず、1日目のタイムスケジュールです。

9月13日(土)	2日目のタイムスケジュールです。	3日目のタイムスケジュールです。
11:00 登録受付開始	9月14日(日)	9月15日(月)
12:00 昼食	7:00 起床・朝食	7:00 起床・朝食
13:00 開講式	8:40 十勝農学校へ移動	8:50 個人感想文の作成・提出
13:30 全体集合写真	9:10 広瀬牧場にて酪農体験	9:50 閉講式(グループ発表)
13:45 オリエンテーション	11:30 帯広グランドホテルへ移動	11:30 解散
14:10 グループ別討議	11:55 昼食	
14:40 帯広競馬場へ移動	13:00 ブレークタイム	
15:00 ばんえい競馬バックツアー	14:00 手話講習会	
16:30 ばんえい競馬観戦	17:00 グループ会議(手話の実技練習)	
18:00 歓迎親睦会	18:00 夕食	
20:00 移動、自由時間	19:00 グループ会議(グループ発表準備)	
22:00 就寝	20:00 自由時間	
	22:00 就寝	

受付では、帯広の豚丼のゆるキャラ「豚丼マン」がお出迎えをしてくれました。

開講式後、全員での写真撮影を行い、8グループ全71名の青少年でグループ会議、リーダー選出を行いました。

移動は、「ライラセミナー号」というバスで、驚きました。ばんえい競馬場は、「体感」がテーマでした。

バックヤード見学でばんえい競馬賞が一つの生活共同体として成り立っていることを知り、実際の競馬体験もさせてもらいました。「ライラセミナー杯」が6レース目で行われたのが、印象的でした。

また、競馬場内の屋外にて親睦会が行われ、楽しい時間を過ごさせていただきました。

午前中は、「銀の匙」の映画の撮影場所となった広瀬牧場様にお伺いさせてもらい「体験」の時間をもらいました。牧場経営と農業の現在の問題点、アイスクリーム作り、搾乳体験をさせてもらいました。

酪農業だけでは厳しいという現状を教えてください、実際に経営されているアイス屋さんの材料を使用したアイスクリーム作成、乳搾りの体験をさせてもらいました。特に印象に残ったのは、牧草のロールを積み上げて、一つの道になっていたことです。普段経験できない楽しさがありました。午後は会場のホテルに戻り「体話」のプログラムとして、手話講習を受けました。北海道ろうあ連盟、副理事長の佐藤様からご講話をいただきました。佐藤様自身も失聴されていると聞き、とても驚きました。普段使える挨拶、指文字を教えてくださいました。

また、私たちの「釧路」を、表現する指文字も教えてくださいました。親指と人差し指で丸をつくり「金」中指・薬指、小指が「川」上から下に向かって波を描くようにおろすと「釧路」という意味になると知りました。

その後、グループで手話の練習を行い、3日目のグループ発表についての話し合いを行い、終わりました。

閉講式にて、それぞれのグループ発表が行われました。

私達4人からは、菅原会員がグループリーダーとして発表、松山会員と、わたくし中村はライラセミナーの参加が2回目ということもあり、グループの中でもサポートができたと思います。

以上が、セミナーの流れです。続きまして、それぞれ参加の感想を述べていきたいと思っています。

「菅原 崇洋」

この度、釧路北ロータリークラブ様よりご推薦を頂き、第34回ライラセミナーへ参加をして参りました、釧路北ロータリークラブの釧路公立大学2年菅原崇洋です。一先週の土曜日から、月曜日の丸二日間、東北北海道各地から集まった青年達と行動を共にするグループで、立候補してリーダーの立場で参加をしました。

三日間を通じて意識をしたことは、釧路北ロータリークラブ様から推薦を頂いて参加している身であること、そしてリーダーの立場であることから、同じくセミナーに参加しているグループのメンバーがセミナーでの活動を滞りなく行っているかということです。セミナーの目的は、各職業の青年が、体験と交流親睦を通じて指導者たる能力を養うことですので、グループ内の交流が円滑に行われる様意識をして立ち回りました。結果として、三日間を通じて全てのメンバーが互いに会話をし、交流を深めることが出来ました。最終日にはグループ発表がございまして、三日間のプログラムを通じての学びと感想を発表する場でした。この発表内容は、全員の意見を取り入れたものを、今回のテーマに沿って4人が代表する形にし、若い10代のメンバーに経験をしてもらい様に致しました。

三日間ではありましたが、グループを率いる立場での経験が、私にとっての学びでありました。当クラブでは入会三ヶ月ではありますが、今後の活動、社会生活に活かして参ります。

この様な機会を頂きましたことに誠に感謝申し上げます。ありがとうございました。

「中島 裕」

みなさん、・・・(「こんばんは」を手話で表現し、挨拶)。

今、行ったのは、手話での挨拶です。

今回のセミナーで、公益社団法人北海道ろうあ連盟の副理事長の佐藤様に、このような日常で使えるものや、五十音の指文字を習いました。お話をお聞きすると、手話は一つの言語として世界に認められていることや、耳の不自由な方が災害時、災害の発見の遅れや避難の困難さが大変問題になっていることを学びました。

これは耳の不自由な方に限らず、障害のある方々が災害時にどうすればいいのか？という問題があり、根本的に解決を図らなければいけない現実を知りました。このような問題を解決するには、我々の若い世代が丸となり、協力し、かいけつにむかっていかなければいけないと強く思いました。

また、世界で唯一、北海道・帯広にしかない「ばんえい競馬」では、バックヤードを見るという体験や実際に馬券を買って、レースを観戦するなど、とても貴重な経験が出来ました。私はビック釧路店という不動産会社に勤めていますが、弊社が管理している物件名と同じ名前のドルフィンという馬がおり、つつい高い金額をかけてしまいましたが、結果は全くかすりもしなかったという、苦い思い出もできました。ですが、私の最大の収穫は、北海道中から集まった、年の近い、さまざまな業種の仲間たちと知り合い、親睦を深めたことです。今でも、同じグループの方々と連絡を取り合っており、今後も交流を深めていきたいと思っております。

今回のライラセミナーに参加する機会をお与えてくれたロータリアンの皆様にモア大変感謝しており、またこのようなセミナーや研修等ありましたら、できる限り積極的に参加してまいりたいと思っております。

以上で発表を終わります。ありがとうございました。

「松山 澄也」

私は、釧路北ロータリークラブ会員で、釧路北ロータリークラブの平井昌弘が経営しております、株式会社ウインドヒルの従業員であります、松山澄也と申します。このような場での発表は不慣れではございますが、第34回ライラセミナーに参加せ居て参りましたご報告をさせていただきたいと思っております。

まず始めに、私たちを選出していただき、ご助力をいただきましたロータリークラブの皆様、本当にありがとうございました。普段、何げなく生活している中では、知ることのできないこと、得難いものを得ることができたのではないかと思います。良い意味で私たちの関税に刺激が与えられました。

私は、昨年のライラセミナーにも参加させていただいたのですが、その時にもさまざまな体験をさせていただきました。去年のセミナーの内容はサバイバル体験、君は生き残ることができるか？という見出しだったのですが、その台に名前負けしない、過酷なセミナーで、私は初参加でしたので、ライラセミナーとはこんな厳しいものなのかと思った記憶がございます。

去年と今年でセミナーの内容は異なりますが、毎年開催されるセミナーはそれぞれ違う内容で、それぞれ違う大切なことを学べるのだと実感いたしました。

私の好きな言葉で、「し、わかれてみっかなれば、すなわち、さらにかつもくして、あいたいすべし」という言葉がありまして、意味は端的に申し上げますと、3日あれば人は見違えるほどに成長することができる置いうことですが、今回のライラセミナーも3日間の開催でした。私達も、見違えるほどとは言わないまでも、人として成長することができたのではないかと思います。

最後になりますが、ホストでございました帯広北ロータリークラブの方々、ご協力いただきました広瀬牧場、帯広ばんえい競馬場、北海道ろうあ連盟の皆様、その他大勢の方にご尽力を賜り、私たちはのびのびとセミナーに励むことが出来ました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

来年は、美瑛でライラセミナーが開催されます。

是非、参加させていただきたいと思っております。ありがとうございました。

「中村 理恵子」

最後に、お話しさせていただきます。

私は、ライラセミナーは2年前の網走市で行われたときにも参加してもらい、2回目です。

今回参加させていただいたのは、今年度でアクター卒業となりますので、改めてアクターとしての体験以外にも、勉強してみたいと思い、わがまますを聞いていただきました。

今回のセミナーで学んだことは、さまざまにあります、その地域の特性や活性化のための心がけ、問題点を把握し、どう解決に導いていくのか。より成長するために、どんなことを考えるといいのか。釧路の活性化の為に、私達若い世代が、頑張っていかなければならないという意識を、改めて持たせていただく体験となりました。

今回のセミナーをきっかけに、またひとつ、成長し、形にして、皆様にお見せできればうれしいです。

最後に、全員でお礼を申し上げ、報告とさせていただきます。ありがとうございました。

2014~2015年度 国際ロータリー第2500地区
RYLA 第34回 ライラセミナー
ROTARY YOUTH LEADERSHIP AWARDS SEMINAR



『体感☆体験☆体話 一体感』

ホストクラブ・帯広北ロータリークラブ 平成26年9月13～15日 於 帯広グランドホテル

